

農業委員会だより

発行/四街道市農業委員会	☎/421-6155
編集/農業委員会だより編集委員会	



落花生の脱穀



田の耕運作業



（発酵の里こうざき）

平成27年農林業センサス（単位：戸）

農家数	481	内販売農家数	276	専業	第1種兼業	第2種兼業
		内自給的農家	205	77	31	168

会長就任のご挨拶

四街道市農業委員会 会長 船津 守

木々の新緑が春の光に映える季節となりました。農作業も本格化する時期を迎え、農家の皆様におかれましては、ご健勝にてますますご活躍のこととお慶び申し上げます。

このたび、改選後の総会において選出され、引き続き会長に就任いたしました。本市の農業委員会は4月に施行された改正農業委員会法のもと、14名の農業委員と8名の農地利用最適化推進委員の新しい体制でスタートをきり、農業委員会の業務も今までのものに加え、「農地利用の最適化」が必須業務と位置付けられました。市内でも農業者の高齢化、後継者不足などから遊休農地が増えている中、その発生防止や解消は緊急の課題となっております。本市の農業発展のため、農業委員と推進委員が密接に連携し、さまざまな課題に取り組んでいく所存でございますので、今後とも農業委員会活動に皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。就任のご挨拶とさせていただきます。



農業委員会視察研修報告

農業委員 林田 静治

平成27年7月14日、栄町の木塚転作組合が行っている黒大豆オーナー制度の圃場と神崎町に新しくオープンした道の駅「発酵の里こうざき」を視察しました。

黒大豆オーナー制度は、平成元年から麦・大豆の集団転作を行い、平成10年にオーナー制を取り入れ、栄町では「どらまめ」と呼ぶ黒大豆の生産を開始したとのこと。現在は約6ヘクタールの農地を2000区画余りに区画割りし、一区画当たり苗60本ずつを植えているそうです。組合員6名で播種から10月上旬開催の収穫祭までの管理を行い、収穫直前に約2000人いる各区画のオーナーに引き渡すので、オーナーはエダマメから乾豆まで好みにあわせて自由に収穫を楽しめるそうです。当地は粘土質であるため黒大豆の栽培には適していて、また定額のオーナー契約のため収穫量や市場価格に左右されず、生産者には比較的安定した収入を得られるという話でした。その後、神崎町で発酵をテーマにした道の駅「発酵の里こうざき」を見学し、神崎町まちづくり課の職員に話を伺いました。酒、味噌、醤油など「発酵文化」で栄えた神崎町の特色を生かし、地元や全国の発酵商品を取り揃えた発酵市場や発酵メニューのレストラン、そのほか地元の新鮮野菜も並び、オープンしたばかりの道の駅は活気にあふれていました。今回の視察を参考に本市農業委員会も農地の有効活用や農業施策の充実を目指して取り組んでいきたいと思っております。



黒大豆圃場（栄町）

おめでとうございます

平成27年11月3日に「文化の日千葉県功労者表彰」が行われ、農林水産功労者として表彰されました。おめでとうございます。

船津 守（鹿放ヶ丘） 農業委員会 会長

梨農家の後継者として



稲坂 敏幸さん

私は4年前の平成24年に、祖父が他界し、息子が誕生したのをきっかけに後継者として就農しました。元々、農家の長男だったので跡取りである意識はありましたが、就農した歳はあまり早いとは言えません。そのため、仕事を覚えるためにいろいろな研修に参加して日々勉強中です。

私の家は梨農家です。梨は収穫するまでに非常に手間がかかります。また、一年に一度の収穫で、剪定、花摘み、人工授粉、摘果、収穫、土づくり等、一回ずつしか作業がないので30年やっても経験する作業は30回。父の世代に比べて学びの場も少なく、そのため他産地まで足を運び学んでいます。でも、そのおかげで他産地の梨農家だけではなく、野菜農家とも交流を持てるようになりました。また、一昨年からは農業セミナーで知り合った仲間と一緒に都内のマルシェに出店しています。そこで直接販売の楽しみを知り、「やはり地産地消から」の思いを新たに、今年度から地元での販売活動に積極的に参加するようになりました。四街道市は、農家より一般家庭の方が圧倒的に多く、地元の野菜や果物がとても人気があります。これは生産して販売するにはとてもいい条件です。しかし、私の作っている梨の認知度はまだまだ低い状況です。そこで生産はもちろんです、認知度を高めるためにSNSを活用して農家の日常を情報として配信するなど一般の方が興味を持ってもらえるよう、農家を身近に感じてもらえるようにこれからも取り組んでいきたいと思えます。

平成28年度標準農作業料金表

作業種目		契約条件	金額(円)
手 作 業	水田作業	1日当り	9,000
	畑作業	1日当り	8,000
機 械 作 業	耕起 (トラクター)	10a当り	6,000
	代かき (トラクター)	10a当り	6,200
	畦ぬり (トラクター)	1m当り	40
	植付(田植機)	10a当り (苗代除く)	7,000
	刈取脱穀 (コンバイン)	10a当り	18,000
	乾燥調整	60kg当り	2,700
	育苗	1箱当り (土・種代 含む)	800
	畑作業 (トラクター)	10a当り	5,500

四街道市農地の賃借料情報について

平成27年1月から12月までに、本市において締結(公告)された賃貸借における賃借料水準(10a当たり)は、次のとおりとなりましたのでお知らせします。

区分	平均額 (円)	最高額 (円)	最低額 (円)	データ数
田 (水稻)	10,800	16,000	4,200	15件
畑 (普通畑)	12,900	20,400	9,300	8件

※賃借料を物納(米)で設定されている場合は、米60kg当たり10,300円に換算している。

※金額は、算出結果を四捨五入し、100円単位としている。

※平均額は、データ数により加重平均した値である。

※データ数は、集計に用いた締結数である。

農業委員会法が改正されました

平成27年8月28日、農業委員会法・農協法・農地法の一部を改正する法案が可決・成立し、9月4日に公布されました。

改正農業委員会法では、農業委員の選出方法を公選制から市長の任命制に改め、農業委員の過半数を原則として認定農業者とし、また地域の担い手への農地利用の集積・集約化や耕作放棄地の発生防止・解消などに取り組む農地利用最適化推進委員が新設されました。

四街道市では平成28年3月の任期満了に伴い、4月1日の法施行と同時に、新しい農業委員・農地利用最適化推進委員がそれぞれ任命・委嘱されました。

新農業委員、農地利用最適化推進委員を別紙で紹介しています。

農業者年金に加入しましょう

あなたの老後生活への備えは十分ですか？

年金は家族一人ひとりについて準備することが大切です。農業者年金は次の3つの加入要件を満たしていればどなたでも加入することができます。

自ら積み立てたものが年金として受け取れる「確定拠出型」の終身年金で、支払った保険は全額、社会保険料控除の対象になるなどメリットもいっぱいです。

～老後の備えは国民年金＋農業者年金で安心です～

- ① 国民年金の第1号被保険者
(納付免除者を除く)
- ② 年間60日以上農業に従事
- ③ 20歳以上60歳未満



編集後記

1年というのは早いもので、また田んぼの時期がやってまいりました。田植えが終わって蛙の声を聞きながら、暑くなったねと話しているとすぐにヘリコプター散布が…そして夏休み。あれ？と思っているうちにお盆をすぎて稲刈りです。長い様であつという間の一年、来年も笑って同じ話ができれば、幸せな毎日をご過ごせたということではないでしょうか。本年も皆様がご無事にご過ごされますよう、安全と健康を願いつつ編集後記とさせていただきます。

(JA千葉みらい いんば地域本部・根本)

～農業と農政の
情報が満載です～

**全国農業
新聞**

毎週金曜日発行

月額700円(送料・税込)

お申し込みは

農業委員会事務局まで